



グローバルCOEプログラム
境界研究の拠点形成：スラブ・ユーラシアと世界

2011年度・後期
道民カレッジ連携講座

土曜市民セミナー 共催



北海道大学総合博物館
北海道大学スラブ研究センター

越境する 中国のメディア

渡辺 浩平

講演

(北海道大学メディア・コミュニケーション研究院 教授)

『中国のメディア』と聞くと、皆さんはどのようなイメージをもたれるでしょう？

中国共産党の強い統制…、インターネットに横行する海賊版コンテンツ…、尖閣諸島の漁船衝突など外交問題が発生すると、蔓延する排外的な言論…

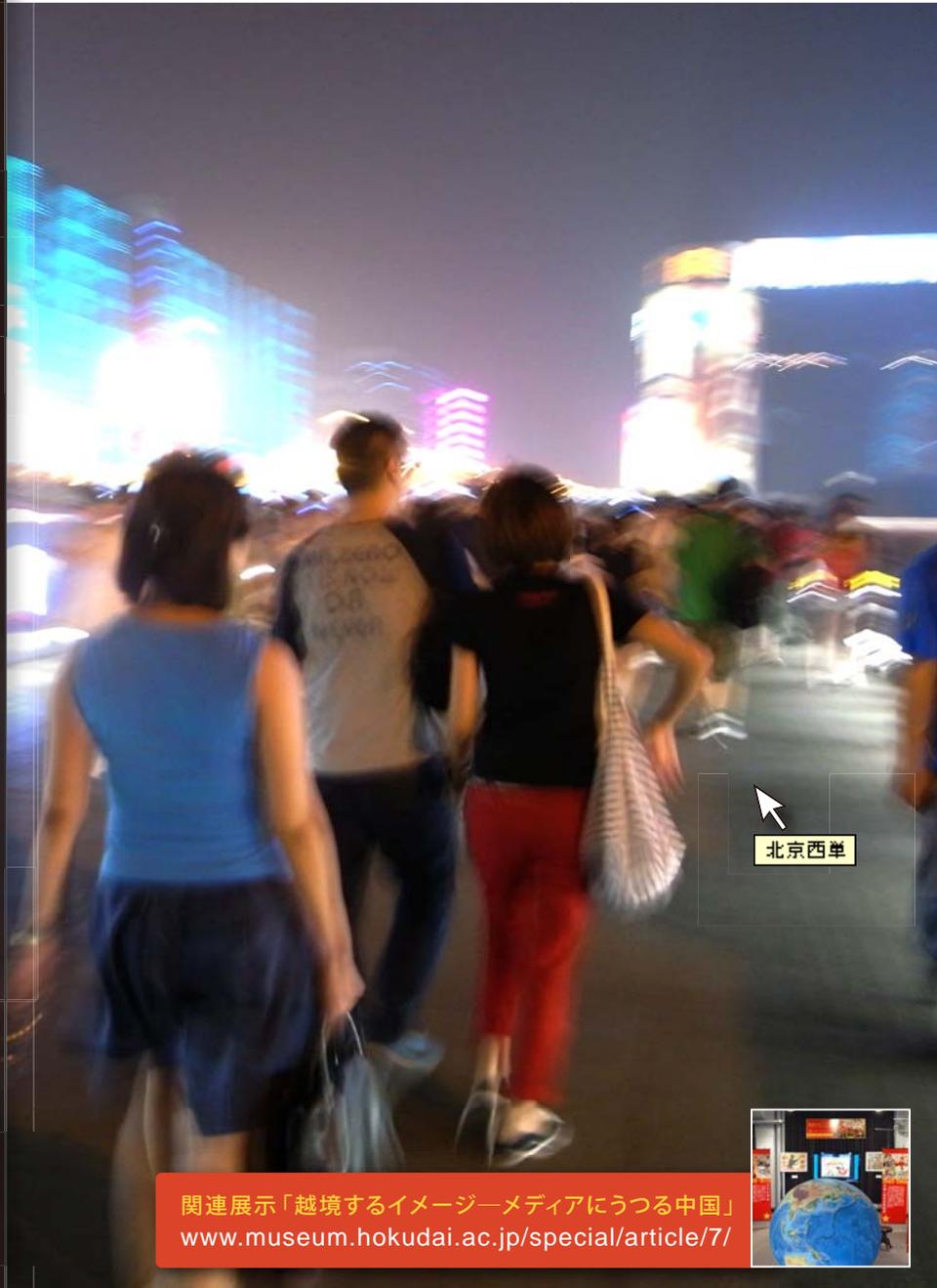
これらは確かに中国メディアの現状ではありますが、急速に拡大するインターネット上や、また、テレビや新聞などの伝統メディアでさえも、私たちの想像を超える新しい動きがあります。むしろ日本のメディアより、境界を越えようとするエネルギーに満ちあふれているようにも見えます。この講演では、中国社会を写すメディアの最前線をご紹介します。

日時 2月18日(土) 13:30～

会場 北海道大学総合博物館1階
「知の交流」コーナー

定員 60名 *定員を超えますと立ち見となる場合がございます。予めご了承ください。

入場無料 / 申込不要



北京西単

関連展示「越境するイメージ—メディアにうつる中国」
www.museum.hokudai.ac.jp/special/article/7/



本セミナーに関するお問い合わせ先



北海道大学スラブ研究センター「境界研究の拠点形成」事務局
TEL: 011-706-2380/4809 E-mail: gcoe-jimu@slav.hokudai.ac.jp
<http://borderstudies.jp>

北海道大学総合博物館



〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
TEL: 011-706-2658 <http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

関連展示

GCOE 第6期展示「越境するイメージ—メディアにうつる中国」展

第1部「中華人民共和国の誕生と成長、そして世界とのかかわり」2012年2月5日(日)まで
第2部「変貌する中国の女性像」2012年5月13日(日)まで
会場 | 第1部は北海道大学総合博物館3階企画展示室、第2部は2階 GCOE 展示ブースにて開催しております。

